

小 / 理科 / 6年 / 地球と宇宙 /  
星の動き / 理解シート

## 星の観察の、まとめ方を教えて



何を観察し、どんなことがわかったかを、観察した月日、時刻などをそえた観察記録や図に、まとめるといいのさ。

星の観察の第1歩は、明るさ、青白や赤などの色、並び方などで目立つ星を目印に、夏の南の空なら夏の<sup>なら</sup>大三角形、北の空なら北極星や<sup>ほくとしちせい</sup>北斗七星などを見つけることです。そこから、ほかの<sup>せいざ</sup>星座や星の名前などがわかるようになります。

星座が発見できたら、時刻や、月日を変えて、その星座を観察し、星座の形や向き、見える位置などのちがいを調べ、星の動きを調べられます。北、南、東や西の空など、方角によって星の動き方はどうちがうか、真上に近い星座、地面に近い低い星座の動き方のちがいなどを観察し、観察記録をまとめます。

### 観察記録のつくり方

星座を見つけた記録は、下図のように、観察した月日、時刻をかき、星の色、明るさや、見つけた方法、気がついたことなどを書きます。

星座の動きの観察記録は、下図のように目印になる電線や建物などをかき入れた方眼紙(1目もり2.5cmなら便利)と、星座の形を写した小さい星座シールを用意します。方眼紙の星座の見えた場所に星座シールをはり、観察時刻を書きます。

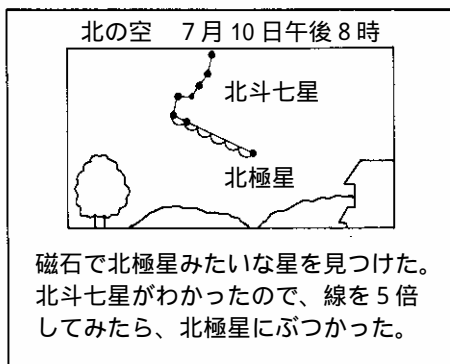


図 星座の観察

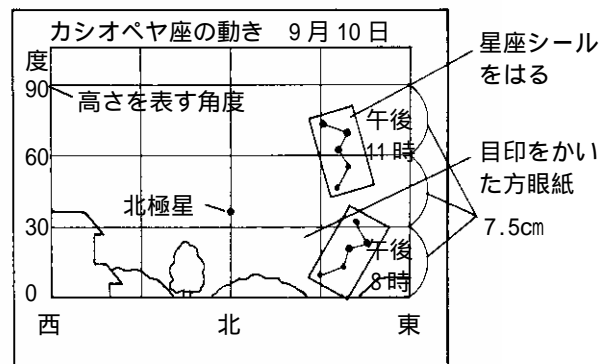


図 星座の動き方の観察

もっと知りたい人へ：「星座の観察のしかたを、教えて」、「星座の観察に必要な道具を、教えて」も見てみよう。